

第73回

朝日広告賞

Asahi Advertising Award 73rd

「一般公募」作品募集

作品提出期限 2025年3月10日(月) 当日消印有効

73



朝日新聞社メディア事業本部 朝日広告賞事務局
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
お問い合わせは朝日広告賞サイトから <https://www.asahi-aaa.com>

2410-T5-2500-D3-S8



応募は朝日広告賞サイトから
<https://www.asahi-aaa.com>

社会へとつなぐクリエイション

昨今馴染みが薄くなっている「新聞」ですが、デザイナーとしてはちょっと変わった経歴を持つ私にとって、この媒体の影響力にはこれまで何度も驚かされてきました。政治・経済・文化・エンタメ、あらゆる情報を日ごとと装備し提供される^{くわい}矩形の紙、そこにはまさに社会があります。その中で表現される、いわば多様な価値観のインターフェースとなり得る「新聞広告」に、私はまだまだ魅力と可能性を感じてなりません。

朝日広告賞〈一般公募〉の審査委員を務めさせていただき今年で3年目になります。回を重ね審査委員の先生方との距離は縮まりつつも、ひとたび審査が始まると、会場は毎回ものすごい熱量で充たされ、シビれます。一般公募の部はより自由な発想で表現していただけるので、私たちも感性を研ぎ澄ませ、時に白熱した議論を交わしながら向き合っています。その熱いコミュニケーションを引き出しているのはほかでもなく、皆さまから寄せられる「新聞広告」なのです。今年も私たちを社会へとつなぎ、シビれさせてくれるクリエイションに出会えますことを楽しみにしております。

篠原ともえ

(デザイナー 篠原ともえ)

〈一般公募〉審査委員(予定)

新聞広告の部担当



アートディレクター
浅葉 克己



アートディレクター
葛西 薫



コピーライター
国井 美果



アートディレクター
小杉 幸一



コピーライター
児島 令子



グラフィックデザイナー
佐藤 卓



デザイナー
篠原ともえ



アートディレクター
副田 高行



写真家
瀧本 幹也

デジタル連携の部担当



慶應義塾大学教授
石戸 奈々子



クリエイティブディレクター
辻 愛沙子



クリエイティブディレクター
米澤 香子

新聞広告の部・デジタル連携の部担当



アートディレクター
川口 清勝



クリエイティブディレクター
箭内 道彦

朝日新聞社 執行役員
メディア事業担当兼メディア事業本部長
戸辺 久之

(順不同・敬称略)

第73回 朝日広告賞〈一般公募〉

応募の手引き 目次

- STEP 1** 課題を選ぶ P3
 - 先行課題一覧発表/2024年10月中旬・朝日新聞紙上(予定)
 - 全課題一覧発表(第1回) / 2024年11月下旬・朝日新聞紙上(予定)
 - 全課題一覧発表(第2回) / 2025年1月下旬・朝日新聞紙上(予定)
 - ※朝日広告賞サイトでも随時更新しています。
- STEP 2** 作品を制作する P4
- STEP 3** 応募フォームを作成する P5
 - ※応募の際、作品画像データなどのアップロードが必要
- STEP 4** 作品を送る P6
 - 作品受付期間 / 2025年3月4日(火)～10日(月)
 - 締め切り<郵送:当日消印有効 宅配:当日発送有効>

- 審査会 / 2025年4月下旬
- 朝日新聞読者賞 投票期間 / 2025年5月上旬
- ※最終選考で残った入賞候補作品を朝日広告賞サイトに掲載
- 入賞作品発表 / 2025年7月上旬・朝日新聞紙上及び朝日広告賞サイト
- 贈呈式 / 2025年7月上旬

賞の構成

新聞広告の部

- 朝日広告賞 1点 / 賞状、賞金100万円と記念品
- 準朝日広告賞 3点 / 各賞状、賞金30万円と記念品
- 入選 10点 / 各賞状、賞金10万円と記念品
- 小型広告賞 2点 / 各賞状、賞金10万円と記念品
- 審査委員賞 2点 / 各賞状、賞金10万円と記念品
- 学生奨励賞 2点 / 各賞状、賞金10万円と記念品
- 朝日新聞読者賞 1点 / 賞状

デジタル連携の部

- 朝日広告賞 1点 / 賞状、賞金100万円と記念品
- 準朝日広告賞 1点 / 賞状、賞金30万円と記念品
- 入選 5点 / 各賞状、賞金10万円と記念品
- 朝日新聞読者賞 1点 / 賞状

学生奨励賞

「学生奨励賞」は、学生を対象にした賞です。応募フォームの制作者情報で「専門学校生」「大学生」「高校生・中学生」を選択された方が対象です。

朝日新聞読者賞

朝日広告賞サイト上で、一般読者などに投票いただき、最多得票の作品に贈呈されます。



〈一般公募〉入賞者へ贈られる記念品
「誇示する人」

「強い意志こそがパワフルな真の広告を生む。」との考えから、力を誇示する多くの人が現れることを願って、グラフィックデザイナー松永真氏がデザインした記念品。

STEP 1 課題を選ぶ

課題は各参加企業から個別に出題されます。企業イメージ広告、定番商品の斬新なアピールなど、自分が挑戦してみたいテーマを選び作品を制作してください。課題は「新聞広告の部」、「デジタル連携の部」ともに共通です。

■ 課題資料・素材のダウンロード、そのほか詳細はこちらから

広告主から提供されている課題資料・素材は、朝日広告賞サイトからダウンロードすることができます。制作サイズなどその他の詳細も、こちらをご参照ください。

www.asahi-aaa.com



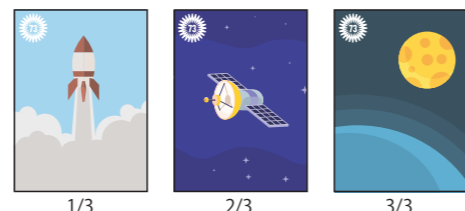
■ 定型広告の場合

● 制作段数について

60段(新聞4ページ相当)までを上限として制作してください。全15段(1ページ)×4面、二連版30段(見開き)×2回など、上限内であればスペースをどのように活用するのも自由です。

● シリーズ広告について

企画・提案・表現が一貫したテーマに基づく一連の作品はシリーズとして応募できます(全体で一作品と見なします)。ただしシリーズは15点以内、また全体で60段以内となるようご注意ください。



■ 小型広告の場合

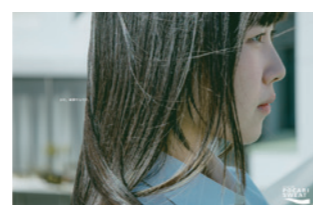
ユニークな表現に適した小型広告によるシリーズ展開は、クリエイターの腕とアイデアの見せどころ。ぜひ小型広告にもチャレンジしてください。小型広告はシリーズで応募してください(2点以上31点以内)。定型広告を1点でも含む場合は定型広告扱いとなります。



第72回 朝日広告賞受賞者から

朝日の先にあるもの

受賞したらすぐ何かが変わる、なんてことはなくて。けどクリエイターとして、まず箔がつかます。色んな人からおめでとうと言ってもらえます。新聞の、朝日広告賞の力はやっぱりすごい。そして、授賞式での出会いが新しいチャンスをもたらしてくれます。人生、何が起るかわからない。チャレンジし続けて本当に良かったと、思うばかりの毎日です。



〈一般公募〉新聞広告の部 朝日広告賞
佐々木 裕史さん、武田 亜輝子さん、近藤 拓海さん

可能性の拡張

たぶん、紙一枚のもっている可能性は私たちの想像を超えた大きなもので、そのごく一部にすぎない表層を主に使って、ふだん新聞広告が行われているのだと思います。ここからどのようなメッセージや体験が生じるかには、まだまだ探究の余地があるはず。それを考えることが自分の可能性の拡張にもなるというのが面白いです。



〈一般公募〉デジタル連携の部 朝日広告賞
岩田 奎さん、浦野 夏実さん、福田 篤史さん、大森 廉さん

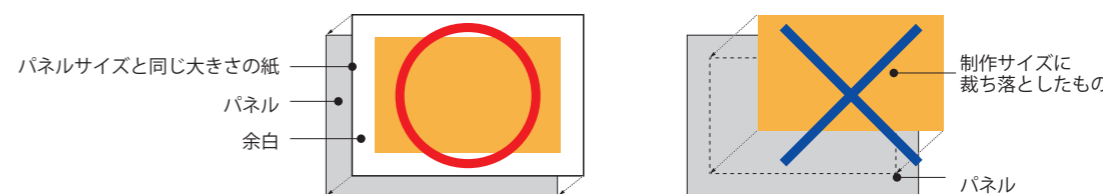
STEP 2 作品を制作する

評価にあたっては、独創性が最優先されます。これまでにないアイデアや表現を生かしたオリジナリティのある広告提案をお待ちしています。また、「新聞広告とデジタルとの連携作品」にもチャレンジしてみてください。

新聞広告の部

■ パネル貼りについて

- 応募作品は必ずパネルに貼り付けて提出してください。パネルサイズは、二連版の作品はA1判、全15段以下の作品はA2判に統一とします。
- パネルに色や文字の指定のみが書かれ、テキストや画像が別添となっている作品、およびパネル裏面にまで表現が及ぶ作品は選考外となります。
- 作品は、パネルと同じ大きさになるよう余白を設け、たるみや剥離(はくり)のないよう注意してパネルに貼り付けてください。ビニールフィルム等をパネルに貼ることは審査の妨げとなるためご注意ください。

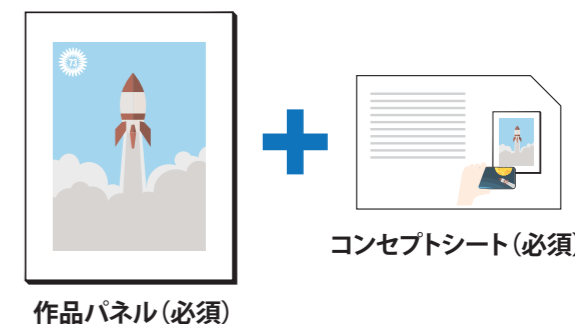


- パネルの色や材質は自由ですが、なるべく軽い素材のものをご使用ください。市販のスチレンボードやハレパネ等を使用されるケースが一般的です。
 - 小型広告の応募作品は、シリーズ全点を1枚のパネルに収めてください。
- ※「制作サイズ」は朝日広告賞サイト(www.asahi-aaa.com)でご確認ください。

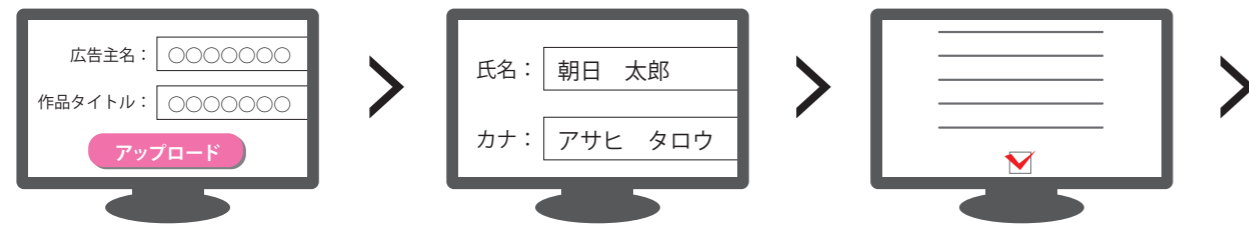
デジタル連携の部

■ コンceptシートについて

- 「デジタル連携の部」への応募には、上記の新聞広告作品(パネル貼りで提出)に加え、「コンセプトシート」の提出が必要です。コンセプトシートは、朝日広告賞サイトからダウンロードできます。専用応募フォームから作品画像と合わせアップロードしてください。
- コンceptシートには、規定に沿って課題広告主名や作品タイトル、デジタルとの連携を説明したコンセプトを明記してください。
- 個人が特定されるようなお名前や所属する会社名、学校名などは記入しないようにお願いします。
- コンceptの表現は自由ですが、アイデアは説明文だけでなく、できるだけ図やイラスト・写真など具体的なイメージで表現してください。
- コンceptを説明するための補足として必要であれば、動画などをアップロードしたサイトの参照URL(要ハイパーリンク)の提出も可能とします。 ※ただし、審査期間(2025年3月中旬～7月末)にアクセス可能なことが条件です。
- 入賞作品のコンセプトシートは作品集・公式ホームページなどでそのまま発表します。



STEP 3 応募フォームを作成する



作品データをアップロード

応募課題、シリーズか単独かなどを選択し、作品タイトルを記入。作品データをアップロード。著作権などの権利処理のセルフチェック

「制作者情報」を入力

住所、氏名、電話番号、勤務先・学校名などを記入。チームで応募する場合は代表者の情報のみを記入

「応募事前チェック」を確認

応募規約に同意した後、記入内容を最終確認

朝日広告賞〈一般公募〉の応募は、朝日広告賞サイト上の専用応募フォームをご使用ください。

www.asahi-aaa.com

- 応募フォームに記入していただくことで、作品に使用した素材(写真・イラストなど)について権利者の許諾や確認の必要なポイントを自分でチェックすることができます。
- 応募フォームは、必須事項をすべて記入またはチェックをしない限り登録(送信)できない仕様となっています。送信できない場合は、記入漏れがないかご確認ください。

■ 作品データのアップロードについて

- 作品データの提出も必須です(デジタル連携の部に応募する作品はコンセプトシートのデータ提出も必要です)。アップロードするデータは以下の規格にてお願いします。

新聞広告作品 = JPGまたはPNGとし、1画像について5MB以内に収めてください。

コンセプトシート = 5MB以内のPDFファイルに収めてください。

- 動画(任意)はアップロードできません。動画サイトにリンクするURLをシート内にご記入ください(3つまで)。

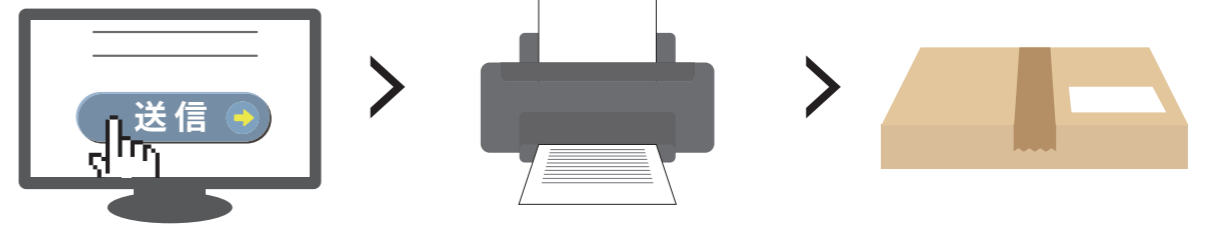
重要 朝日広告賞では、下記のような作品は選考・入賞の対象となりません。

- 課題に基づかない作品。
- 応募者が他のコンテスト等に応募・出品中のものと同一・類似の作品。
- 他者の著作物を模倣、転写したものなど、応募者独自の創作性が認められない作品。その他、独創性を重視する朝日広告賞の趣旨に合わない作品。
- 他者の著作権、著作者人格権、商標権、肖像権、パブリシティ権、名誉・プライバシーその他の権利を侵害する作品。その他、法令等に反する内容を含む作品。
- 社会通念上、公序良俗に反する内容を含むなど広告として不適切な作品。

作品の取り扱い

- 応募いただいたパネル作品の所有権は朝日新聞社に帰属します。作品は、制作者(応募者)に返却されません。
- 入賞作品の著作権(著作権法21条から26条までに定める権利)は朝日新聞社に帰属します。入賞作品は、朝日新聞社が制作、発行または運営する媒体(『朝日新聞』『朝日広告賞入賞作品集』、朝日広告賞の案内パンフレットその他の発行者や、『朝日広告賞サイト』、メディア事業本部ウェブサイト等のインターネットサービスを含みます)で掲載、入賞作品展示等で展示をすることがあります。また、朝日広告賞の紹介、宣伝のために、他社の媒体で掲載、利用されることがあります。
- 入賞候補作は、入賞が内定する前に『朝日広告賞サイト』で掲載し、朝日新聞読者賞の投票を実施します。その際、課題広告主名、作品名と作品画像を掲載しますが、制作者の名前は入りません。
- 入賞作品の掲載面を含む朝日新聞紙面は、朝日新聞社による縮刷版及び電子縮刷版などの電子メディア・サービスにも使用されます。
- 応募作品(デジタルデータを含む)はその作品の課題を提供した参加広告主に開示され、参加広告主が展示等を行うことがあります。
- 入賞作品について、応募者ご自身が個展への出品やウェブサイト・刊行物その他媒体への掲載等をする場合、朝日新聞社から事前に承諾を得ていただく必要があります。また、実際の広告として利用する場合も、事前に相談してください。

STEP 4 作品を送る



応募フォームを送信

- ① 応募フォームを送信することで応募登録されます
- ② 登録後、返信メールが届き、メール添付のURLにアクセスするとあなたの応募票PDFが表示されます

プリントアウト

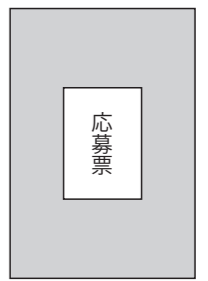
応募票PDFをA4サイズでプリントしてください

送る

応募票をパネル裏面に貼り付け、下記の受付期間内に宅配便または郵便にてお送りください

■ 応募票について

- 応募票はA4サイズにプリントアウトし、票内の指示にしたがって、はがれないようにパネル裏面の中央に貼り付けてください。シリーズ作品の場合はパネル1枚ごとに応募票のコピーを貼ってください。
- 「デジタル連携の部」に応募のコンセプトシートは、プリントアウトする必要はありません。
- 入賞者への連絡は応募票に記入された情報をもとに行います。間違いのないよう、正確に記入してください。なお、送信後の内容変更はできません。間違いや変更がある場合は、再度応募フォームから作成し、正しいものを送信し直してください。



パネル裏面

■ 作品応募と締め切り

- 作品の受付は、郵送もしくは宅配のみとなります。受付期間は2025年3月4日(火)から3月10日(月)
- 作品は下記のあて先へ郵便または宅配便にてお送りください。送料は応募者のご負担となります。

あて先

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞社メディア事業本部 朝日広告賞事務局

朝日広告賞入賞作品集のご案内

■ 購入方法

朝日新聞モール(<https://shop.asahi.com>)からお申し込みください。

※朝日広告賞入賞作品集は以下の書店でもお求めになれます。

- 銀座堂書店(朝日新聞東京本社内)
- 三省堂書店(神田神保町)
- ジュンク堂書店(大阪・堂島)

■ 問い合わせ先

朝日広告賞サイトにある「お問い合わせフォーム」をご利用ください。



第72回 全入賞作品を収録。
B5判146ページ 頒価2,300円